



# きらり☆北小っ子だより

**欠席・遅刻は、まなびポケット  
からお願ひします。**

勝央北小ホームページ  
<https://www.town.showa-nagaoka.jp>



次回の定時退庁日は11月21日(金)です。ご協力をお願いいたします。

★スポーツフェスティバル大成功!

旧3校開校150周年記念角力大会から、スポーツフェスティバルへ向けて一気に準備を進めました。今年は、「全力全開！仲間と輝く最高のスポフェスにしよう！」を児童会スローガンに取り組みました。6年生は、自分たちが動かなければ絶対にこのスローガンのようにならないことを意識して、リーダーシップを発揮していました。とても頼もしい姿を見せてくれました。

児童会種目は、6年生が中心になって3つの種目を考えて色別対抗で競技します。今年は、七転び八起き～二人三脚～、勝利を引き寄せろ！～綱引き～、お邪魔玉入れの三種目になりました。競技やルールの説明や練習で、しっかり下級生へ声を掛けながら、練習に取り組んでいました。練習の回数が限られているために、この練習でどこまでするのかといった準備をして臨んでいました。色別に担当した先生方も、アドバイスをして6年生が考えていた種目ができあがりました。

アピールタイムは、各学年が各色で工夫しながら創り上げています。1・2年生は2年生が考えたパフォーマンスを1年生に伝えていました。3年生と4年生は、それぞれがしつかり声を出して表現できていました。

低・中学年の表現では、児童が自分たちで考えた表現を一部に取り入れていました。

笑顔と感動を届けようという気持ちが、随所に見られた今年のスポーツフェスティバルになりました。スローガンの「全力全開」を保護者や地域の皆様へ届けることができたのではないかと感じています。ご家庭の支えがあってこそ、児童は自分の力を発揮することができます。ご声援ありがとうございました。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



## ★「スポーツフェスノート」について

スポーツフェスにあわせて、児童の非認知能力を高める目的で、スポーツフェスノートに取り組んでいます。練習をスタートさせるとき、自分がどんな力を高めたいか考え、練習ごとに振り返りながら進めてきました。めあてに向かって頑張ろうとする自分自身を振り返ることができました。多くの児童が、成長を感じることができたようです。おうちの方からの温かいコメントも児童の心に残ったと思います。ありがとうございます。

スパートフェスティバルを通して、しうるあわせに生きるためにやく立つ力のばそり!	
【大がっふス 勉強会を終えて】自分のひとものうちはいまどんな感じ? 年齢者( )	
新規会員登録用紙	
自分のもの力合	チャット部会( )
	おれは、自分といふことをやめっぽうとこちをもつてやうとする。
自分を向き合ふ力	おれは、自分といふことをやめっぽうとこちをもつてやうとする。
	おれは、自分といふことをやめっぽうとこちをもつてやうとする。
自分を高める力	おれは、自分といふことをやめっぽうとこちをもつてやうとする。
	おれは、自分といふことをやめっぽうとこちをもつてやうとする。
他者とのつながる力	おれは、自分がいるところをやめっぽうとこちをもつてやうとする。
	おれは、自分がいるところをやめっぽうとこちをもつてやうとする。
おがっふス 勉強会の感想を下へ記入して下さい。(必ず1つまで)	
育ててもらひながら自分は見るより開けたり、自分のことよりも他のことを思ってもらえる わたしを空手する勇気をもつてもらひました。	

最初の自己評価からの変化を振り返っています。

## ★「スポーツフェスティバル」について

これまでも、スポフェスについて説明してきました。

コロナ禍を過ぎ学校行事について考えていく中で、児童がより主体性を發揮するには、というテーマをもって、様々な取り組みを行っています。もちろん、それまでも児童の主体性に注目した取り組みは行っていました。そこをさらに一步進めて、より主体性を発揮できるようにする工夫を重ねています。

「主体性」とは、「自分の意志・判断で実行しようとする態度や性格のこと」と言われています。そこで、意志・判断の力が働く機会を増やすために児童会種目を設定しています。スポフェスノートもその一つになります。さらに表現などにも創作パートを入れるなどの工夫をしています。そこでは先生たちがアドバイスをして、よりよくするにはどうすればよいかと一緒に考える場面も生まれてきます。引き続き、主体的に取り組む経験を大切にしていきたいと考えています。

運動会ですが、そこにたどり着くプロセスを大切にすることを意識するために、名称を「スポーツフェスティバル」としています。



北小 mela!メラ!ヒーローズ!  
(1・2年表現)



スーパー⑩ブラザーズ  
(3・4年表現)



七転びハ起き～二人三脚～  
(児童会種目)



勝利を引き寄せろ！～綱引き～  
(児童会種目)



お邪魔玉入れ（児童会種目）



心を一つに 北小ソーラン2025  
(5・6年表現)

## ★実りの秋になりました！

今年の夏はとても暑かったですが、ここに来て急に気温が下がり、肌寒くなってきました。



栗林で栗を拾う4年生



刈った枝から枝豆を収穫する  
3年生

3年生が植えた黒豆の枝豆を収穫しました。大きな実の枝豆ができていました。早速、ボランティアの佐古美和さんが塩ゆでしてくださいり、味見をさせていただきました。また、4年生は栗の収穫体験をさせていただき、袋にたくさん拾った栗と味見用にとその場で焼いてくださった焼き栗をいただきました。

11月には、サツマイモも収穫する予定です。まさに実りの秋になりました。大変貴重な体験を、ありがとうございました。

■今回の行事に限らず、学校は、保護者の皆様はもちろんのこと、地域やボランティア、様々な機関の方々の思いや願いに支えられています。そして、その思いや願いにお応えしたいと考えています。折に触れて成長した児童の姿を見ていただくと共に、心から感謝の気持ちを伝えたいと考えています。

